

ヤリトリ継手(伸縮継手) SLR について

1. ヤリトリ継手(伸縮継手) SLR の挿入長さ

各呼び径の『受口長さ L』、『挿入長さ L₁』、『伸縮量』は、表-1の通りです。

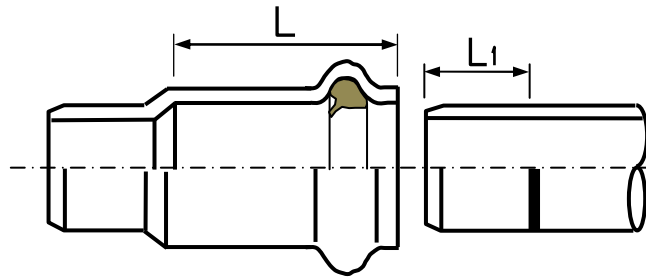


表-1

単位:mm

呼び径	100	125	150	200
L	209	227	270	308
・ L ₁	145	155	185	210
伸縮量	±64	±72	±85	±98

※ 伸縮量=L-L₁ (注) 管差し口端部外周は、必ず面取りを施してください。

2. ヤリトリ継手(伸縮継手)の受持ち長さ

1個の伸縮継手当たりの受け持つ長さは、下記の計算式によって必要個数や受け持つ長さを求めてください。

$$L = \Delta L / (\alpha \cdot \Delta t)$$

ΔL: 伸縮量(mm)

α: 線膨張係数(塩ビ管の場合 7×10⁻⁵)

Δt: 温度差(°C)

L: 受持ち長さ(m)

参考受持ち長さは、表-2の通りです。

表-2

呼び径	100	125	150	200
伸縮量(mm)	±64	±72	±85	±98
受持ち長さ(m)	18.3	20.6	24.7	30.0

※ 温度差 50°C の条件による計算例です。